

個々のルール(案) (9)~(12)

⑨ 狭あい道路の解消

防災 道路 住環境 資源 住宅 商業

狭あい道路に接して、建替え等で狭あい道路を拡幅する際は、車道と同じ形態にすることをルール化します。

- [効果]
- ・ 拡幅部分は道路状となり、誰もが利用できるようになります。
 - ・ 路上の段差などによる通行のしづらさが改善されます。
 - ・ 狭い道路であっても、緊急車両等が通行できる可能性が高まります。



※写真は他地区での事例です

●補足情報

- ・ 幅員が4m未満で区が指定した道路は、通称「狭あい道路」と呼ばれています。狭あい道路に接する敷地で建築物を建築する場合、その幅を4mまで広げることが義務づけられています。
- ・ 区では、こうした狭あい道路の解消に取り組んでいます。(詳しくは区ホームページをご覧ください。)
- ・ しかしながら、道路状整備以外の後退も選択できるため、せっかくの後退敷地を有効に活用できていない実情があります。



⑩ すみ切りの確保

防災 道路 住環境 資源 住宅 商業

- ①敷地の角地は、建替え等の時にすみ切りを整備し、道路機能を阻害しないよう、当該部に物を置かないことを改めてルール化します。
- ②一部の交差点で新たなすみ切りの整備を図ります。

- [効果]
- ・ 利用者等が曲がりやすくなり、交差点の見通しが確保されることで、交通の安全性が向上します。
 - ・ 拡幅部分は道路状となり、誰もが利用できるようになります。
 - ・ 路上の段差などによる通行のしづらさが改善されます。

①すみ切り部に物を置かない



②新たなすみ切りの整備を検討



※写真は他地区での事例です

●補足情報

- ・ 東京都建築安全条例で6m未満の道路同士が交わる角敷地で建築する場合は、すみ切りを設置することが既にルール化されています。

⑪ 交差点改良

防災 道路 住環境 資源 住宅 商業

見通しの悪い、通行しづらいなど、通行や災害時の避難に支障や危険を及ぼす交差点等の改良を図ります。

- [効果]
- ・ 交差点の見通しの悪さや、通行のしづらさの改善が、期待できます。
 - ・ 緊急車両等の通行空間の確保が、期待できます。
 - ・ 支障物(電柱など)を同時に移設することで、通行のしづらさの改善が期待できます。



⑫ 通り抜け路の整備

防災 道路 住環境 資源 住宅 商業

行き止まり等の通り抜けが困難な箇所で、通り抜け路の整備を図ります。

- [効果]
- ・ 災害時の二方向への避難路の確保や、消防活動の円滑化が図れます。

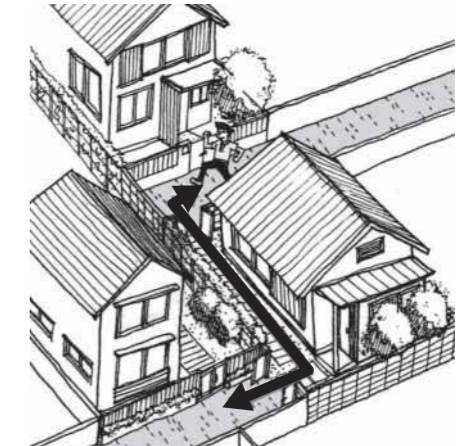
●補足情報

- ・ 地区内に生じた空き家・空地や宅地内の空間等を活用して、通り抜け路の確保を目指します。

[例1] 地区内に生じた空き家・空地等を活用して通り抜け路を整備する



[例2] 庭先などを利用して災害時のみ通行可能な避難路を確保する(イメージ)



※⑪・⑫の具体的な整備場所は未定です。